

病床機能転換推進事業について

1 平成 30 年度の補助予定施設

本年 4 月からの募集の結果、平成 30 年度に実施する事業として、事業計画書の事前協議依頼の提出があり、該当する圏域地域医療構想調整会議の意見を附して、兵庫県に提出があったものは、以下のとおり。

病床機能転換推進事業事業計画書提出
及び圏域地域医療構想調整会議の意見

圏域	医療機関名	事業概要			圏域意見
阪神 (阪神南)	医療法人財団 樹徳会 上ヶ原病院 【西宮市】	稼働病床数計			妥当
		転換前		転換後	
		124		124	
		転換病床数			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
0	5	5			
阪神 (阪神北)	正愛病院 【川西市】	稼働病床数計			妥当
		転換前		転換後	
		99		85	
		転換病床数			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
0	23	23			
東播磨	医療法人社団いなみ会 私立稲美中央病院 【稲美町】	稼働病床数計			妥当
		転換前		転換後	
		110		110	
		転換病床数			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
0	6	6			
播磨姫路 (中播磨)	(独) 国立病院機構 姫路医療センター 【姫路市】	稼働病床数計			妥当
		転換前		転換後	
		430		411	
		転換病床数			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
0	21	21			
丹波	学校法人兵庫医科大学 兵庫医科大学ささやま 医療センター 【篠山市】	稼働病床数計			妥当
		転換前		転換後	
		180		180	
		転換病床数			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
0	44	44			
5 病院 計		稼働病床数計			
		転換前		転換後	
		943		910	
		転換病床数			
		高度急性期へ	回復期へ	計	
0	99	99			

2 意見

各事業計画は、該当する 2 次医療圏域において不足とされる医療機能を担っていくものとして、当該補助事業によって推進することは「妥当」である。